

## 龍ヶ崎市議会だより



— 特集 —

令和5年度決算について … 2

# 令和5年度 決算

令和6年9月定例会において、決算特別委員会（総務・文教福祉・都市経済）が開かれ、令和5年度決算の審査が行われました。

こちらでは、決算特別委員会での質疑内容を抜粋して掲載しています。

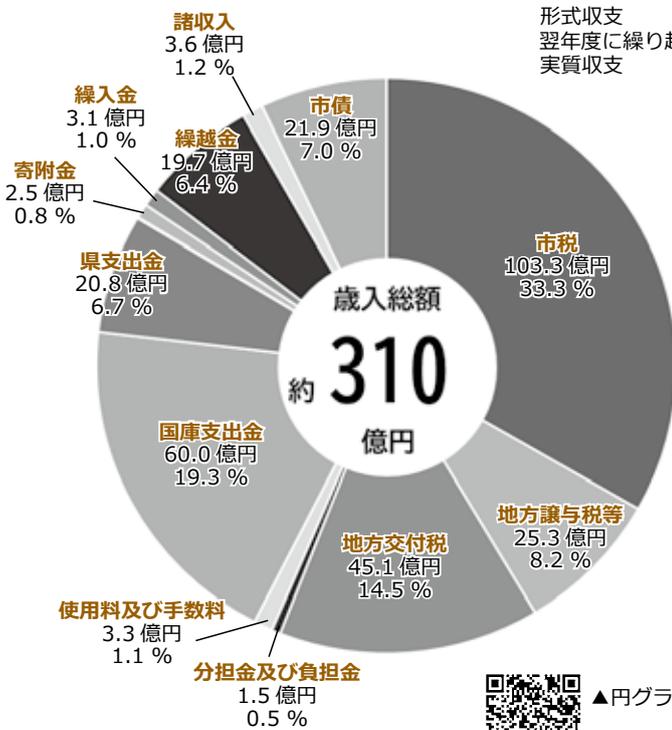


▲ 360度カメラを試行的に使い、決算特別委員会の様子をYoutubeで配信しました。

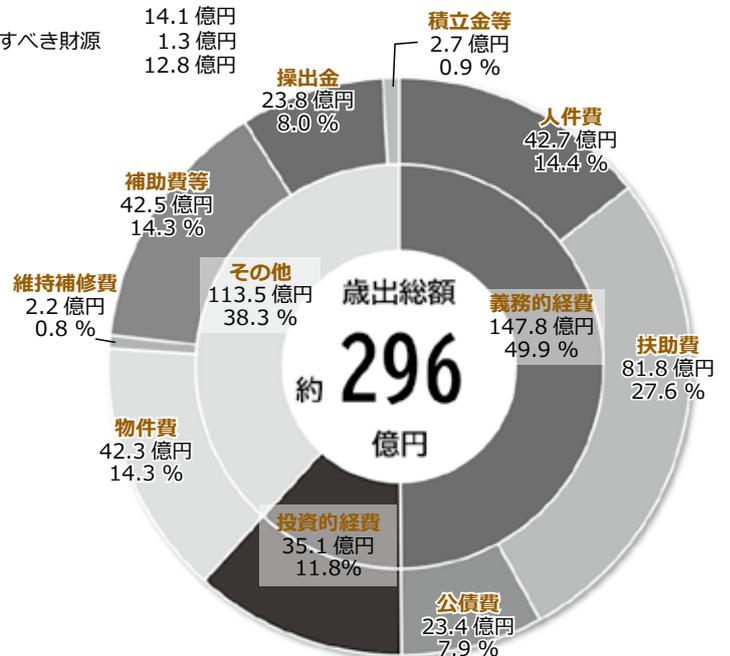
◀ youtubeはこちらからご覧いただけます。

## 令和5年度 決算

### 歳入決算



### 歳出決算 (性質別)



▲円グラフは「決算の状況」をもとに作成しています

◀「決算の状況」の詳細については、こちらからご覧ください

**会計年度保育士の解消を**  
伊藤 悦子 議員

保育課長 公立八原保育所の保育士の配置状況は、職員は期限付き職員1名を含め11名となっています。このほか会計年度職員の保育士12名を配置しています。現在計画中の「第3期子ども・子育て支援事業計画」の保育需要の見込みと現場の意見を参考に今後の人員配置について人事行政課と調整していきたい。

議員 保育士は会計年度職員を減らし、職員として採用すべきです。



**住宅取得支援事業の減少**  
金剛寺 博 議員

議員 建築確認件数は令和5年度、昨年比53件減少です。「若者・子育て世代住宅取得支援事業」も、昨年度より減額となったが交付件数比較、若者世代の転入・転出状況は、

まちの魅力創造課長 令和5年度の交付実績は159件で、前年度比較29件減少。20歳から24歳の若者世代は、175人の転出超過。25歳から29歳が43人の転出超過、合計218人の転出超過となっています。



藤木 妙子 議員



### オリジナル年賀はがき

議員 オリジナル年賀はがき作成事業は、市制70周年ということで、好評だったと思います。新住民は、全国から市に転居されており、年賀状で龍ヶ崎市を全国に宣伝してくださるので、ぜひ再度の実施を検討していただきたい。

秘書広聴課長 はがき5万枚は、発売後13日間で完了し、想定以上の反響でありました。70周年に限らず何かのタイミングで実施できないか、今後も検討していきたいと思えます。

札野 章俊 議員



### 住宅取得補助金

議員 若い世代の定住促進で10万円を交付する事業ですが、目標が150件に対して実績が48件では、事業の見直しが必要と考えます。

まちの魅力創造課長 目標に対して32%という結果で、補助事業の認知度の向上が必要と考えています。内5万円分は龍ヶ崎市内で消費して頂けるもので、利用頻度の高いスーパー、ホームセンターの掲示板にポスターを掲示し、更なる周知啓発に努めています。

大野 みどり 議員



### 企業版ふるさと納税

議員 企業版ふるさと納税の内容とこれからの取組を教えてください。

商工観光課長 企業が寄付を通じて地方公共団体が行う地方創生の取組を応援した場合、法人関係住民税が最大9割税額控除されます。寄付額は10万円からで、返礼品はございません。令和6年度に關しましては寄付が合計額420万円入っている状況です。今後は地方の首長によるトップセールスと併せまして、国の企業とのマッチングイベントに行つてプレゼンを行つてきます。

久米原 孝子 議員



### スマートフォン教室

議員 令和5年度は目標2000人に対し256人が参加、満足度は90%。今年度の実施は。

デジタル都市推進課長 今年度も11月、12月の開催に向け準備を進めています。内容は初心者向けの基本講座、多少レベルが上がる応用講座の2つで進めています。  
議員 防災無線の内容もスマホのアプリなどで確認できることを教えてください。高齢者の方も安心してできます。検討をお願いします。

山宮 留美子 議員



### 支援対象児童等見守り事業

議員 子ども食堂や無料塾を利用されている人数は何人でしょうか？

子ども家庭課長 学習支援が24名、子ども食堂が33名です。  
議員 子ども食堂の開催日数と無料塾の開催日数については？  
子ども家庭課長 学習支援も子ども食堂も月に8回です。学校休業期間は週に5日、月々金に行つています。  
議員 ボランティアの人数は？  
子ども家庭課長 学習支援が9名、子ども食堂が責任者プラス2名です。

石嶋 昭幸 議員



### 龍ヶ崎ファンクラブ

議員 現在のファンクラブ加入者721名の構成比を教えてください。

まちの魅力創造課長 県内が49.9%、県外が50.1%です。県外では、千葉県が19.4%、東京都が11.5%、埼玉県が5.1%です。千葉県内では、柏市が34.7%です。  
議員 ファンクラブに加入していただいた方に会員限定のイベント等を行いSNSに発信してもらえば、安価で大きな成果が得られるので、この事業をしつかりと進めてください。

山村 尚 議員



### たつのごろくろくワーク

議員 体験先の事業所はどのように選定しているか。事業所に福祉施設を含められないか。

まちの魅力創造課長 この事業は、JTBへの随意契約で委託していますが、体験先は市が選定しています。福祉の事業所などについても今後検討してまいりたいと思います。  
※「たつのごろくろくワーク」とは、警察官や消防士、鉄道の車掌といった子どもたちの憧れの仕事を龍ヶ崎市内で職業体験できるイベントです。

加藤 勉 議員



### 乗合タクシーの運行経費は

議員 一乗車当たりの運行経費の内訳を教えてください。

都市計画課長 経費が2750円かかっていきます。その内訳は、運賃が514円、市補償額が1367円、事業者負担額が275円、国庫補助金が594円です。  
議員 現在の乗合タクシーは、文字通りの乗り合いが少なく、利用者が増えるほど市補償額が膨らみます。AI交通も始まりますので、最適な交通を検討いただきたい。

岡部 賢士 議員

### 森林公園リニューアル



議員 利用料金に関する市民の声が多い。市民割引の検討を要望する。無料部分のリニューアル後の特徴は？

**都市整備部次長** 親水施設、既存の遊具がオープンした。来年3月のグラウンドオープン後は、自転車に乘れたり子どもが遊べる広場、五感で自然を満喫できる園内一周の散歩コースなどが無料で利用できる。

議員 公共性をしっかり意識し、無料でみんなが楽しめる部分について、もっとPRしていくべき。

後藤 光秀 議員

### 森林公園リニューアル事業



議員 これからグラウンドオープンするオートキャンプ場以外に、フリーテントサイトについて検討はされたのでしょうか。

**都市整備部次長** 事業者と共に検討しましたが、まずはオートキャンプ場をオープンしてから、随時考えてまいりたいと考えております。

議員 せっかく大きなリニューアルですから、季節限定型ではなくソロキャンパーも利用できるよう改めて検討していただきたい。

椎塚 俊裕 議員

### 気象防災対策について



議員 気象防災アドバイザーは、どこに委託してどのような対策をするのか。

**防災安全課長** (株)ハレックスに委託し、出水期の時期を狙い、24時間体制の監視、状況悪化時に、龍ヶ崎限定の詳しい気象情報、想定される情報提供により、その後災害対応に生かしていきます。

議員 災害が起きそうなお祈いすることですね。

**防災安全課長** 台風情報や災害が起きそうなときは、事前に龍ヶ崎の情報をお伺いしています。

大竹 昇 議員

### 城南中学校跡地利用



議員 城南中学校跡地の経緯経過とその後の進捗状況は如何に。

**管財課長** 昨年度の条件での公募は実らず、改めて価格やスケジュールの見直しと現地見学会の数を増やしました。今現在、事業者から申請があり、企画提案やどのような金額で活用するか等の事業提案書を受けて10月中旬には事業者のプロポーザルを実施して、最終的に事業者を決めていく状況であります。

杉野 五郎 議員

### 少な過ぎる高齢者福祉費



議員 令和5年度の社会保障財源化分の地方消費税交付金10億円余のうち、高齢者福祉に充てたのは、3百万円弱。情けない程少ないのでは。どう思われるか。

**福祉部次長** 高齢者事業の大部分は介護保険で賄われています。

議員 現行介護保険は制度疲労しており、財源等を含め制度の見直しが必要で、一般財源でも高齢者福祉への配慮をすべき!!

鴻巣 義則 議員

### 牛久沼管理基金の使途



議員 牛久沼管理基金は、ごみ拾いや草刈りなどに使うために積み立てていたと思いますが、旧水神屋跡地の分筆費用への使用は適切だったか。

**まちの魅力創造課長** 牛久沼管理基金条例の第1条(設置の目的)として、「牛久沼の環境保全及び水質浄化の促進その他牛久沼の適正な管理に資するため、龍ヶ崎市牛久沼管理基金を設置する。」と規定されており、「質問の件については、牛久沼の適正な管理に資するものと考えております。

大野 誠一郎 議員

### 牛久沼の水質浄化



議員 直接的な水質浄化の対策はどのようになっていますか。

**生活環境課長** 牛久沼流域水質浄化対策協議会では、漁業組合と連携してアカミミガメを捕獲しています。

議員 水質浄化は清掃活動、啓蒙活動、ポスターコンクールを長年やっているが、一向によくならない。CODが去年あたりからは8・3になり、相当ひどくなっています。水質が悪くなっているのに、何ら対策をしないというのが理解できません。

### ▼ 決算議案の審査結果

令和5年度各会計歳入歳出決算の各決算議案について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、都市経済委員会所管に分けて、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決の結果、一般会計については賛成多数、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の5議案については、全員異議なく認定しました。

# 行政視察報告

令和6年7月8～9日に3つの常任委員会（総務、文教福祉、都市経済）が行いました行政視察の概要を掲載します。各委員会の報告の詳細は、二次元コードからご覧ください。

## 全体視察

7月8日に愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの再生事業を視察しました。高蔵寺ニュータウンは、1968年に入居が始まった日本で2番目に古い大規模団地(702ha)です。入居開始から半世紀が過ぎ、若年層の流出による人口減少や少子高齢化による課題に対し、春日井市が持続可能なまちづくりを目指すため策定した「高蔵寺リ・ニュータウン計画」について伺いました。また、同ニュータウン内の小学校跡地をリニューアルした多世代交流拠点施設「グルッポふじとう」を見学しました。当市において、今後検討される学校の跡地活用の参考となる事例でした。



▲高蔵寺まなびと交流センター「グルッポふじとう」

## 総務委員会



7月9日に愛知県一宮市の尾張一宮駅前「iビル(アイビル)」を視察しました。2012年にオープンした同施設は交通結節点としての利便性を生かして、中央図書館、中央子育てセンター、市民活動支援センターなどの多様な機能を有しています。一宮市のiビルを中心とした市街地活性化の取組は、当市の駅周辺の整備を検討する上で参考となる事例でした。



▲尾張一宮駅前「iビル(アイビル)」内の貸出ホール

## 文教福祉委員会



7月9日に愛知県北名古屋市のコミュニティ・スクールの取組を伺いました。北名古屋市で2012年から導入されたコミュニティ・スクールは、学校と地域が一体となって子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を目指すものです。当市では今年度からモデル校でコミュニティ・スクール導入に向けた検討が進んでおり、今回伺った課題とその対応は当市でも参考となる事例でした。



▲犬山市の農福連携会社「ココトモファーム」にも訪問

## 都市経済委員会



7月9日に静岡県焼津市の「ターントクルこども館」を視察しました。2021年にオープンした同施設は、こども図書館とおもちゃ美術館を備えた複合施設であり、子どもを中心として保護者や幅広い世代の人々、子育て支援団体などが交流できる子育て支援拠点です。当市での子育て施策を検討する上で参考となる事例でした。



▲焼津市「ターントクルこども館」内のおもちゃ美術館

# 本会議 Digest

ダイジェスト

審議された主な議案の内容と、本会議で行われた議案に対する質疑や討論の一部について掲載しています。議案を所管する委員会においても、議案等の審査を行っており、その審査内容の一部を次ページに掲載しています。

## 第3回定例会（9月）

### ◆議案第3号

龍ヶ崎市立学校設置条例の一部を改正する条例について

令和7年4月に大宮小学校を龍ヶ崎小学校に統合するため、条例を改正するものです。



▲明治9年創立の大宮小学校は、令和7年度から龍ヶ崎小学校と統合します

### ◆議案第5号

龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

「東日本大震災に対処するための特別な財政援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令」の改正により、本条例で引用する条項に変更が生じたことから、本条例の規定を整理し、その他所要の改正を行うものです。

### ◆議案第6号

龍ヶ崎市国民健康保険条例の

一部を改正する条例について

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部を改正する法律」の施行により、国民健康保険の被保険者証がマイナンバーカードと一体化され、本年12月2日から当該保険証が廃止されるため、改正を行うものです。

### ◆議案第7号

龍ヶ崎市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

介護保険法施行規則等の改正により、地域包括支援センターの職員の配置基準が見直されたことから、本条例の規定を整理し、その他所要の改正を行うものです。

### ◆議案第12号

訴えの提起について

令和5年4月執行の龍ヶ崎市議会議員選挙で当選した候補者の当選無効が確定したため、当該候補者に対して行った議員報酬等の返還請求に関し、督促などの措置を講じたにもかかわらず、いまだ返還がないことから、弁護士を代理人として返還請求

の訴訟を提起するものです。

### ◆議案第13号

損害賠償の額の決定について

道の駅整備事業の中止に伴う「(仮称)道の駅龍ヶ崎の指定管理にかかる仮協定」の解約により、仮協定にの相手方に対して損害賠償義務が発生したことから、その損害賠償の額の決定について、議会の議決を求めるものです。

### ◆議案第14号

龍ヶ崎市多世代交流センターに係る指定管理者の指定について

現在建設中である新保健福祉施設内に設置予定の「多世代交流センター」の指定管理者に「アクトイオ株式会社」を指定することについて、議会の議決を求めるものです。

### ◆議案第15号

茨城租税債権管理機構規約の一部変更について

今年度から国税である森林環境税が個人に課税されるため、機構の規約に国税にかかる滞納事案を追加するものです。

### ◎質疑

伊藤議員 本機構の役割と当市での活用実績は。

総務部長 本機構は広域化、複雑化する地方税の滞納整理事案を解決するため、市町村から移管される高額滞納、整理困難事案の滞納整理を行っています。当市からは、毎年35〜40件を移管しております。

### ◆議案第22号

令和6年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第3号）

人事異動に伴う職員給与費、会計年度任用職員給与費の増減調整、令和5年度の実績確定に伴う国県支出金の清算手続きなど、歳入歳入にそれぞれ約7億3千万円を計上するものです。

### ◎質疑

金剛寺議員 AIオンデマンド交通運行事業の内容は。

都市整備部長 令和7年4月の本格運行に向けたシステム構築などにかかる経費として、約1千万円を計上しています。



▲多世代交流センターは、子どもから高齢者まで、全ての市民が健康で安心して暮らし続けるための総合的な支援拠点として、令和7年度オープンに向けて準備を進めています

# 常任委員会

第3回定例会においては、議案等の審査が3つの常任委員会（総務、文教福祉、都市経済）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について、掲載しています。



## ▼総務委員会

### ◆議案第11号

#### 市有財産の取得について

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

**山宮委員** 今まで使用していた消防車両が古くなったために新たに2台購入するということか。また、古い消防車両は今後どうなるのか。

**防災安全課長** 平成24年に策定した更新計画に基づいて車両を更新しています。ポンプなどの精密機械が劣化するので、20年程度で廃車としていますが、それらの車両はオークションで売却し、市の収入としているほか、海外に寄贈という形で無償譲渡した実績もあります。



▲市民の生命と財産を守る消防団の車両は定期的に更新・メンテナンスされています

### ◆議案第14号

#### 龍ヶ崎市多世代交流センターに係る指定管理者の指定について

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

**金剛寺委員** 指定管理者に選ばれた事業者が提案している内容について、高く評価した点や、独自の提案などがあればお聞かせ願いたい。

**管財課長** 全国でも数多くの指定管理を行っている実績や、利用者の満足度向上などに関する提案が高い評価を受けました。また、保護者が見やすいレイアウト、地元工務店が施工するキッズスペース整備、誰もが気軽に訪れやすい市民の居場所づくりなど、施設利用者を増やすための提案がありました。

## ▼文教福祉委員会

### ◆議案第7号

#### 龍ヶ崎市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

#### 久米原委員 地域包括支援センターに寄せられる相談内容はそのようなものが多いのか。

**福祉総務課長** 介護保険の内容が最も多く、後見人制度などの相談もあります。

**杉野委員** 今回の改正は人材不足に対応したものだと思うが、地域包括支援センターは拡充されるべきもので、サービスの質が確保できないことのないようにして欲しい。

## ▼都市経済委員会

### ◆議案第22号

#### 令和6年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

**後藤敦志委員** 龍ヶ崎市駅東口駅前社会実験事業について、誘導員の配置やスケジュールなど、決まっていることがあれば教えて欲しい。

**道路公園課長** 現時点の予定ですが、年内には社会実験を開始し、平日の朝と夕方に2名ずつ、交通混雑の場所に誘導員を3か月程度配置する予定です。



▲渋滞解消に取り組みます

**鴻巣委員** 儲かる産地支援事業について、県が実施する農業用機械導入要望に対する補助金の具体的内容を伺いたい。

**農業政策課長** 約825万円のトラクター購入に対して、県が3分の1を補助するものです。

### ◆議案第27号

#### 令和6年度龍ヶ崎市下水道事業会計補正予算(第1号)

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

**油原委員** 板橋町と大塚町の農業集落排水の接続率を伺いたい。

**下水道課長** 地域別には把握していませんが、78・61%です。

**油原委員** 設置には金額的な負担や修繕費用、使用中の合併浄化槽が問題なく使えるという個々の理由もあると思うが、必要な時には農業集落排水に入る事ができる旨のアナウンスをして、接続率の向上に努力して欲しい。

# 議

# 決

# 結

# 果

## 令和 6 年第 3 回定例会 (会期：9 月 4 日～ 26 日 (23 日間))

議案番号	件名	議決結果
第 1 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	賛成多数で可決
第 2 号	龍ヶ崎市監査委員条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 3 号	龍ヶ崎市立学校設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 4 号	龍ヶ崎市放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 5 号	龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 6 号	龍ヶ崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第 7 号	龍ヶ崎市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
第 8 号	龍ヶ崎市と茨城県信用保証協会との損失補償金寄託契約に基づく回収金の返還を受ける権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 9 号	龍ヶ崎市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 10 号	龍ヶ崎市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
議案	第 11 号 市有財産の取得について	全員賛成で可決
	第 12 号 訴えの提起について	全員賛成で可決
	第 13 号 損害賠償の額の決定について	全員賛成で可決
	第 14 号 龍ヶ崎市多世代交流センターに係る指定管理者の指定について	全員賛成で可決
	第 15 号 茨城租税債権管理機構規約の一部変更について	賛成多数で可決
	第 16 号 令和 5 年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について	賛成多数で可決
	第 17 号 令和 5 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で可決
	第 18 号 令和 5 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で可決
	第 19 号 令和 5 年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で可決
	第 20 号 令和 5 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で可決
	第 21 号 令和 5 年度龍ヶ崎市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算について	全員賛成で可決
	第 22 号 令和 6 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算 (第 3 号)	全員賛成で可決

※賛否が分かれた議案等 ( ) 部分) に対する議員の態度については、次ページに掲載しています

議案等番号		件名	議決結果
議案	第 23 号	令和 6 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	全員賛成で可決
	第 24 号	令和 6 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 25 号	令和 6 年度龍ヶ崎市児童発達支援事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 26 号	令和 6 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 27 号	令和 6 年度龍ヶ崎市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 28 号	龍ヶ崎市教育委員会委員の任命について	全員賛成で可決
	第 29 号	龍ヶ崎市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
諮問	第 1 号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成で可決
報告	第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 6 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第 2 号））	全員賛成で可決
	第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて）	全員賛成で可決
令和 6 年 請願第 2 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	全員賛成で可決	
令和 6 年 請願第 3 号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書	全員賛成で可決	
意見書案第 1 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	全員賛成で可決	
意見書案第 2 号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書	全員賛成で可決	

※議案第 16 号～議案第 21 号は、令和 5 年度決算に関する議案です

※報告第 3 号～報告第 6 号は、地方自治法施行令で義務付けられている継続費精算報告書等の報告等であるため採決は行いません

※請願、意見書の内容は、市議会ホームページに掲載しています

## 議案等に対する議員の賛否



※採決の結果、賛否が分かれた議案等を掲載しています

※議長（油原議員）は採決に加わりません

○ = 賛成    × = 反対    / = 賛否不明

議案番号	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別																						
		賛成	反対	金剛寺	伊藤	藤木	櫻井	札野	大野(み)	久米原	山宮	石嶋	山村	加藤	岡部	山崎	後藤(光)	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	杉野	寺田	鴻巣	大野(誠)	
議 1	可決	20	0	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 15	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 16	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 市政を問う

# 一般質問



## 一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたる、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。

一般質問において、質問者である議員が答弁者を指定しても、執行機関は拘束されません。

### 公立小中学校のトイレ掃除について

山宮 留美子 議員



**議員** 現在、児童生徒が行なっているトイレ清掃について、教育の観点から言えば自分たちの使用する場所の清掃をする事はごく当たり前のことですが、コロナ禍を経て、生活環境の変化や、トイレの衛生面、教職員の負担軽減を考えた時、清掃の専門家や、シルバー人材による新たな職種として、小中学校のトイレ清掃は行うべきと考えるが、如何でしょうか？

**教育部長** 小中学校のトイレ清掃の実施を強く要望いたします。

### マイナ保険証の普及と利用促進について

**議員** マイナ保険証に移行することで、従来の健康保険証は12月2日以降新規発行出来なくなります。市の取り組みはどのようになっていますか？

**健康スポーツ部長** マイナ保険証を持たない方には職権で資格確認書を交付する仕組みはありますが、市民が混乱しないよう、又、市民の健康を守るためにも丁寧な対応を宜しくお願いします。

### 中小企業・一般家庭の温室効果ガス削減対策を求める

金剛寺 博 議員



**議員** 中小・零細企業には、各種環境制度の取組み、相談体制、各種補助金の紹介などの取組みを推進することを求める。

**都市整備部長** エコシヨップ・エコオフィスの認定を市が行い周知、推進を図っている。県が実施している無料省エネ診断、国・県の温室効果ガス削減取組支援制度の周知、案内

**農地集約の取組み、「たつのこ産直市場」売場の拡大を求める**

**議員** 離農が続く、現在の国の農政では、これ以上の集約も難しいと思われるが、今年度作成の「地域計画」での話し合いの状況をお聞きします。

**市民経済部長** 8地区で農地に関する話し合いが開催され、また農地1筆ごとに耕作確認、担い手の耕作範囲の意思確認をしている。

**議員** 手狭となっている

## 移動スーパーについて

大野 みどり 議員



**議員** 今回で6度目の質問になります。現在、運行している移動スーパーの課題についてお聞かせください。

**福祉部長** イトーヨーカドー竜ヶ崎店の閉店に伴いまして、同店を拠点とする移動スーパーを展開しているとし丸の事業継続の有無について見通しが立っていないことが課題です。今後、イトーヨーカドー及びとし丸両事業者と早急に協議をしていきたいと考えております。

**議員** とくし丸以外の移動スーパー導入についての見解は。

**福祉部長** 移動スーパーの多くはスーパーマーケットを拠点としておりますが、近年、ドラッグストアによる移動販売も始まっております。いずれにしても、移動スーパーは買物に不便を感じている高齢者等を支援する手段として非常に有効であると考えております。引き続き、高齢者等の買物支援策として移動スーパー等の調査研究を進めてまいります。

**議員** 買物支援を早急に進めてください。市民の皆様様に安心していただけるよう、とし丸の継続を期待し、とし丸以外の移動スーパー導入を強く要望いたします。

**掲載以外の質問項目**

◆「ピンクリボン運動」乳がん撲滅への取組について

◆5歳児健診について

◆未来へのメッセージプロジェクトについて

◆豊作村と湯ったり館の今後について



▲移動スーパーは貴重な生活インフラです

## ジュニア防災士について

久米原 孝子 議員



**議員** 児童・生徒の皆さんが日頃から防災力を高め、いざというときに助ける側として活動ができれば、とても心強いと思います。当市のジュニア防災士の考えをお伺いいたします。

**危機管理監** 児童・生徒が災害から自分の身を守ります。

## 終活について

**議員** 東京都大田区では老いじたく情報登録事業を行っています。区内在住の65歳以上の方が対象です。老い支度に関する情報を区に登録しておくことで、病气や死亡などにより意思表示ができなかったとき、本人の意思を伝えられるよう、必要な機関、指定された方に情報提供を行います。当市でも事業を行ってはいかがでしょうか。

**福祉部長** 高齢者の方が元気なうちから、将来に備え、自分らしく人生を前向きに暮らしていくために効果的な取組であると考えております。本市におきましても、引き続き先進事例の調査研究に努め、参考となる取組については積極的に検討します。

**掲載以外の質問項目**

◆プール授業について

◆認知症ケアについて

◆生ごみ減量の取組について

## 水に含まれるPFASについて

札幌 章俊 議員



**議員** 発がん性や子どもへの成長の影響など有害性が指摘されているPFASの検出結果について伺います。

**都市整備部長** 水道水については、国で定めた暫定目標値を下回っており、県からは安全性に問題を確認していません。

**市民経済部長** 今後、国の動向等を注視しながら、県、近隣自治体の状況を調査します。

**外国人との共生について**

**議員** 外国人の転入が増えているので、行政サービスを発信型から出張型へ切り替えて積極的に外国人と共生する方向を模索すべきと考えます。

**市民経済部長** 外国人転入者が市のホームページに容易にアクセスできる二次元コードが印刷されたカードを作成し、配布します。外国籍市民の見・要望を踏まえて更新します。

**東口駅前ロータリー改修工事について**

**議員** ロータリー内に無秩序に停車できないように、ラバーポールを設置し、駐車スペースに誘導するような仕組みが必要だと考えます。

**都市整備部長** ラバーポールは設置のほか、ロータリー内中央部に仮設の乗降場を設置することや、交通安全意識の高揚を図る看板の設置などにより、効果を検証したいと考えています。

## 熱中症対策にエアコン 購入等の補助を求める

伊藤 悦子 議員



議員 35度を超える日が続き熱中症から命を守る対策が求められます。

国の熱中症対策実行計画では、命と健康を守るために、地方自治体は熱中症予防対策を実施し、電力逼迫時においてもエアコンの適切に使用することなどを示されています。エアコンを購入したくてもできない、電気代を考慮して用を控える世帯などへのエアコンの購入、電気代などの市の補助を求めます。

福祉部長 生活保護世帯補助をすべきです。

## 児童館設置の求めに 「子どもの遊び場の創出を検討」と答弁

議員 第3期子ども・子育て計画が計画中です。当市でも進んでいる少子化対策に、子どもが安心して育てられる政策として児童館の検討についてお聞きします。

福祉部長 児童館は、各小学校校区等を単位として設置を検討します。

## 北竜台地区の高齢化とまちづくり

藤木 妙子 議員



議員 イトーヨーカドー閉店により、食品や衣類等購入できない状況が、現実になるうとしていますが、これについてお尋ねします。

総合政策部長 ヨーカドー閉店については、新たなテナントの誘致などについて、運営会社に対し強く要望してまいりたいと考えています。

議員 戸建ての空家対策についてお答え下さい。

総合政策部長 空家にさせないための取組として、広報紙やホームページ、固定資産税納付通知書へお知らせを同封するなど、積極的な周知啓発を図っています。

議員 マンションの老朽化対策についてお尋ねします。

都市整備部長 市内分譲マンション59棟中、約半数の30棟が、築30年以上経過しており、建物の老

朽化問題が懸念されています。本年3月、県と29市共同で、茨城県マンション管理適正化推進計画を策定し、4月より運用を開始したところで、今後実態調査や、講習会の開催を考えております。

掲載以外の質問項目  
◆龍ヶ崎市の文化行政について



▲イトーヨーカドー龍ヶ崎店は来年2月24日に閉店することになりました

## 居心地良く歩きたくなる まちなかの実現に向けて

大竹 昇 議員



議員 当市は本年4月の高齢化率31・0%。日本の2030年推計値30・8%。当市は6年先の超高齢社会です。そこでSDGs目標11「住み続けられるまちづくりを」の概要を伺いたい。

総合政策部長 ターゲットの例は「誰もが参加できる形で持続可能なまちづくり・文化遺産や自然遺産を保護・誰もが安全で使いやすい緑地や公共の場所を提供等」すること。

議員 市内9地区ごとの高齢化率の推移で高齢化率の上位順は北文間地区49・7%、長戸地区48・5%、大宮地区42・5%との状況下で「歩きたくなるまち」を実現する要素を伺いたい。

都市整備部長 地域課題解決のため国は「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」で4項目の提案が出され、「神

社仏閣や景観・商店街の賑わい・地域のコミュニティ活動・多彩な公園、地域イベント、公共交通や道路等歩行者環境等を活かした取組」が紹介されました。

議員 県内でまちなかウォークアップ推進事例は、境町は観光交流施設の回遊性や交流人口の拡大を目的。神栖市は息栖神社周辺整備基本計画策定との説明を受けました。市長、撞舞をはじめとして歴史や文化資源を活用し「居心地良く歩きたくなるまちなか」の実現に向けての取組をお聞かせください。

市長 当市は歴史のある神社仏閣が点在し、春には樹齢約500年の枝垂れ桜、夏には関東三大奇祭に挙げられる撞舞等、街並みや文化に触れられ、地元の皆様と行政が一体となって内外の方々が闊歩するまちづくりに丁寧に取り組んでまいります。

## 新型コロナウイルスについて

後藤 光秀 議員



**議員** 本市におけるコロナワクチン接種後の副反応相談者数、国の予防接種健康被害救済制度を申請された内訳を伺います。

**健康スポーツ部長** 令和6年3月末までの副反応相談者数は合計55名、健康被害救済制度の申請を行なった方は10名で、そのうち8名が認定、残りの2名は審査中です。即時型アレルギーで治療を受けた方、全身の関節痛や末梢神経

障害で治療を受けた方、急性心不全でお亡くなりになられた方がいます。  
**議員** 秋から開始するレプリコンワクチンが世界で承認されたのは日本のみです。またにも治験もされておらず、多くの専門家が注意喚起を発していることも事実です。少なくとも、本市においても副反応の事例がありますので、しっかりと情報提供をしていただきたい。

## 龍ヶ崎大型花火大会について

**議員** 花火大会について何度も提案してきましたが、前市長も含めこれまでの経緯の中で、道の駅事業や他イベントと併せての開催が望ましいといった答弁でした。道の駅プロジェクトが中止となった現在、龍ヶ崎花火大会の実現性について、萩原市長の見解を伺います。

**市長** これまで牛久沼を開催候補地として想定し、調査研究を進めてまいりましたが、懸念される課題もあります。規模にもよると思いますが、観光事業として一定の集客を見込んだ上で様々な課題をクリアできる適地があるかなど、引き続き調査研究をしてまいりたい。

## 北竜台センター地区の商業施設はどうなる

加藤 勉 議員



**議員** A街区サブラのキーテナントであるイトーヨーカドーが来年2月24日付で閉店となるため、サブラの半分以上が空き店舗となります。また、D街区の商業施設には、現在、2階のフロアにはトイザらスが営業中ですが、1階部分がケーズデンキ閉店後、テナントの入らない状態が続いています。何か新たな動きがあるのでしょうか。

**総合政策部長** サブラの運営会社である(株)新都市ライフホールディングスに確認したところ、ケーズデンキ等が入居していたD街区1階フロアについては、食品スーパー6社程度と協議を行っており、現在はその内の1社と来年春オープンを目標に調整中とのことでした。この話を受け、イトーヨーカドー閉店後の新テナントと併せて、センター地区に同種のテナント誘致を目指すのかと確認したところ、店舗の特徴等を踏まえた差別化を意識しながら、地域の方に喜んでもらえるテナント誘致に努めていきたいとの回答でした。

**議員** 再質問しますが、D街区1階フロア全てを1社で使うのでしょうか。また、議会初日の提案理由で、萩原市長がイトーヨーカドーに代わるテナント誘致に着手している旨の情報を得ていると発言されていますが、現在、どのような協議段階なのでしょうか。

**総合政策部長** D街区1階フロアは、最終的に複数の店舗が入ることも想定されますが、現段階では1社がフロア全てを使うと伺っています。また、イトーヨーカドー閉店後の新テナントに関する協議については、既に数社に打診済みと伺っています。

## 特養待機増加中であっても増床はなし!!

杉野 五郎 議員



**議員** 在宅での24時間対応の医療、看護、介護での進展が期待できないのであれば、老後ひとり難民は、特養等の施設でお世話になる事になります。ところで、特養の入所待機はどうなっていますか。

**健康スポーツ部長** 重複申込者の整理等を行った上での集計途中での数字となりますが、令和6年4月1日現在の待機人数は96人です。これは昨年度の80人より16人増加しております。

**議員** 待機者が確実に増えていることが明らかにになりました。私は第9期介護保険事業計画期間(令和6年度〜令和8年度)には60床の整備が必要だと強く提案していました。ところが、当該運営協議会では受け入れられませんでした。第9期期間内であっても、特養整備の拡充は喫緊の課題ではないでしょうか。



▲特養にお世話になろうとしていたのに入所できないなんて!! これでは先行きとても不安!

## 財政状況と今後の

### まちづくりについて

石嶋 照幸 議員



**議員** 自治体の運営は企業の経営と同じであると考えています。本市の見解をお聞かせください。

**総務部長** 自治体の利益を人口と置き換える自治体もあるが、単なる人口増加策ではなく、社会動態、生産年齢人口の割合など、人口構成に努めるという考えもあります。収入を増やすために、教育関連のソフトの充実やハード面の投資を行い、それらを発信するシティプロモーションにより中長期的に、人口が確保され税収の確保につながっていくと考えます。収支のバランスを整え、将来への投資も配慮した自治体経営が必要です。

**議員** 人口減少社会では他市と同じ問題を抱えているため、継続して存続するために未来へ投資を行う



▲自治体の運営には経営的な発想が大切です

## 後れをとる本市の

### 「成年後見制度」について

山村 尚 議員



**議員** 「成年後見に関する本市の取組は後れている」とのご意見を市内の方、市外の方から頂きました。本市における成年後見に關しての相談件数、市長申立て件数、後見人への報酬助成件数は、近隣自治体と比較し、どうなのか？

**福祉部長** 相談件数は、本市が20件台の件数に対し、取手市は60〜70件台、牛久市は130〜180件台で、本市を基準に約2.5〜7倍あり、申立て件数は、本市が2〜6件に対し、取手市は20〜50件台、牛久市は2〜7件で同じく約0.3〜1.8倍。助成件数は、取手市が約12〜18倍、牛久市が約1〜3倍となっております。本市基準で人口比は、取手市が約1.4倍、牛久市が約1.1倍であります。

する本市のあるべき姿をどう考えているか。  
**福祉部長** 判断能力が不十分な方でも自立した日常生活が営めること、そして、それを支援していくことがあるべき姿と考えています。今後は、成年後見サポートセンターの整備に向け調整するとともに、弁護士や司法書士等の専門家、関係者と協力しながら、支援してまいります。

**議員** 現在、後見制度に關する本市の利用促進計画は不十分であり、また、利用促進会議1回目がようやく行われた状況です。中核となる機関を設置すること。これが、成年後見に關する自治体の取り組み、充実度を大きく変えます。サポートセンターの整備、及び、充実した運営に向け、前進していただくことを要望いたします。

## 森林公園の有料施設に 市民割引の導入を！

後藤 敦志 議員



**議員** 森林公園の運営に關しては、事業者からの納付金が年間最大1千万円ほど見込まれていますが、その一部を割引の原資として活用し、有料施設の市民割引を導入することについて見解を伺います。

**都市整備部長** 本公園の管理運営については、実施協定に基づき事業者が行っており、その中で有料施設の利用料金割引に關しては事業者が独自に企画・実施しています。今後も市民としての優位性の感じられるような取組について、事業者と引き続き検討、協議をしていきたいと考えています。

**議員** 最近、体験格差という言葉が話題になっています。NPOが実施した調査では、親が高所得な家庭ほど子どもが塾や習い事、スポーツ教室、旅行、キャンプなどいろいろ活動に参加しており、所得が低くなるほど体験の機会が減っていき、年収300万円以下の家庭においては、過去1年間で何かしらの体験の機会が「ゼロ」という子どもが全体の3分の1を占めたという調査結果が出ています。

森林公園のリニューアルでは無料で遊べるアスレチックも以前より良くなります。しかし、そのそばにもっと素敵な有料施設があるのに、利用料が高いために利用ができない、龍ヶ崎の子どもたち「たつのこ」がいてはいけないと考えています。高額な利用料により、子どもたちの体験格差を、行政が自ら生み出してしまっている。特に「たつのこ」については市民割引を充実させる検討をしていただきたいと思ひます。

## まちなか再生プランの 意義と体制づくり

椎塚 俊裕 議員



**議員** まちなか再生プランに官民連携に向けた取組を位置づけ、『様々な立場の人々が一体となり、まちなか再生を進めるための体制をつくりまします。』と記され、連携の構築では、個々の取組を整理体系化し、一体的に取り組んでいくことで相互連携や相乗効果を生み出すとあります。この推進体制づくりについては、ご見解をお伺いします。

**市民経済部長** 継続的に取り組む推進体制は、多様な人材や専門知識を持つ民間企業、地元事業者や教育機関、地域のコミュニティ組織と地域の力が欠かせません。特に、地域を愛し、まちなかの再生に対する熱量を持ったリーダー的存在と、それを支える仲間が、活力あふれるまちなかにしていく上で、なくてはならない存在で、その

方々を中心に、関係機関や団体、行政を組織的に連携させ、多角的なアプローチでまちなか再生の取組を進めることが、継続的に取り組む体制に必要と考えています。

**議員** 長期的なビジョンの共有と、何のための事業なのか、その推進体制のチームで共通認識を持たなければなりません。衰退している地域は、人、物、金が慢性的に不足します。その中でも一番問題は人手です。物や金は国、県から支援できても、地元で真剣に取り組む人は、簡単には補えません。

**掲載以外の質問項目**

- ◆労働力不足に対応したギグワークで、人手不足解消と雇用促進対策について
- ◆4月から開設する子ども家庭センターの課題について

## 「コミュニティバスの「2億円の 運行経費」、市民に公開せず！」

大野 誠一郎 議員



**議員** コミュニティバスは、2億円の運行経費が掛かり、2千万円の運賃収入を得て、差し引き、市の負担額1億8千万円となっています。運行経費2億円が詳細不明です。情報公開請求で開示請求を求めたところ、黒塗りで非開示。非開示の理由を、決定通知者の市長にお伺いします。

**都市整備部長** 当該事業者が、独自に算出しているものであり、金額の内訳が公開されることで、適正な競争が阻害され、結果として当該事業者の不利益につながることから非公開としています。

**議員** 市長の答弁をお願いします。

**市長** 運行業者の不利益につながる可能性があることから、龍ヶ崎市情報公開条例第9条3項に基づき非公開としています。

**議員** 市長、情報公開条例の趣旨は行政の透明性を確保し、つまびらかにできるだけ情報を、市民に公開することです。原則公開であり、非開示は特例です。事業者の不利益につながる可能性があるからという理由で、2億円の使いみちを隠す必要がない。市長、行政の透明性についてお伺いします。

**市長** 透明性については、出せるものについてはしっかりと出していく。ただしルールがありますので、ルールにのっとって出せるものは出していくということが、透明性が高まることだと思っております。

**議員** 行政の透明性について、決まったルールはないと思います。情報公開をすることにより、事業者に不利益を与える事より、2億円の使いみちが解からない方が、市民にとって不利益だと思えます。

## 請願を採択しました

令和6年請願第2号および請願第3号が、審議の結果、全員賛成で採択されました。請願事項は、下記のとおりです。

### 令和6年請願第2号

#### 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

- 1 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
- 2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
- 3 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

### 令和6年請願第3号

#### 脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書

- 1 国の研究機関で難治性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をし、治療体制を整えること。
- 2 難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加すること。
- 3 茨城県内に専門医のいる拠点となる病院を一か所確保すること。



◀ 請願の詳細については、こちらからご覧ください。



任命・推薦

▼教育委員会委員

再任



根本 勇一 氏

▼人権擁護委員

再任



大竹 喜士郎 氏

議員表彰

▼議員25年以上特別表彰

(全国市議会議長会)  
(茨城県市議会議長会)

鴻巣 義則 議員



まちかどトピックス

10月6日に大宮小学校で、小学生と地域の方が一緒に参加する「大宮大運動会」が開催されました。

令和7年度より、大宮小学校が龍ヶ崎小学校と統合することから、長年にわたり開催されてきた、小学校と地域合同の大宮大運動会は、今年で最後となります。

創立149年となる大宮小学校の最後にふさわしい地域一体となった運動会になりました。



▲明治43年当時の大宮尋常小学校

編集後記

龍ヶ崎と私の縁は、福岡県立伝習館高校（江戸時代柳川藩の藩校）を卒業し、上京した頃から始まるような気がする。音大3校を受験して落ち、神奈川県の新設音大に願書提出するが、3月末の当日、インフルエンザで受験できず。失意の中、4月初め都内で、教職の免許状を取得できる音楽専門学校に合格。2年で卒業。そこは文京区後楽園の近くで、水戸藩の江戸屋敷跡だったと、30年後に気がついた。4年の音大に合格していたら、今龍ヶ崎にいないと思

う。1606年（伊達領龍ヶ崎）より、2006年が伊達領400年だったが、それまで龍ヶ崎と縁があるとは知らなかった（1987年転入して市民）。伊達一萬石の龍ヶ崎と、伊達政宗の孫姫が將軍家光の養女として嫁いだ柳川藩立花家。不思議な縁だと思

います。  
40代に市議を2期務め、今期再び議員として、議場に立つ機会を頂きました。この20年間に学んだ知識と経験が、役に立つことを願っています。



次の議会

12月4日

開会予定です

令和6年第4回定例会は

広報委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 後藤 敦志 |
| 副委員長 | 後藤 光秀 |
| 委員   | 金剛寺 博 |
| 委員   | 藤木 妙子 |
| 委員   | 櫻井 速人 |
| 委員   | 加藤 勉  |